

第5学年「総合的な学習」活動案

平成13年2月9日(金)第5校時
活動場所 コンピュータルーム 低学年図書室
学習者 男子17名 女子13名 計30名
授業者 茂木裕二 杉浦克己
学校支援ボランティア 岩谷 健夫

1、単元名 「見たい、知りたい、三ヶ島の自然」

2、単元について

(1) 地域や学校の実態

本校は、2002年に開校100周年を迎える伝統校である。地域的には狭山丘陵の北側に広がる自然に恵まれた地域で、狭山茶の産地であり茶工場も多い。丘陵を利用してブドウづくりもおこなわれている。また、湧き水も多く30分ほど歩くと、砂川堀の源流に至ることができる。東川もこの地から湧き出た水を源流とし、わずかではあるが水田も残っていて、自然を学習するには、事欠かない環境といえる。生息区域が自然環境に左右されるジャコウアゲハやホタルの生息が確認されるなど、まだまだ、自然が残された地域である。

保護者は、祖父・祖母・父・母とも本校の卒業生という家庭が多く、学校への教育活動にも協力的である。

(2) 児童の実態

本学年の児童は、明るく素直である。スポーツ少年団に参加している子が多く、クラスの枠を越えたつながりを持っていて、男女ともに仲がいい。身近な林や川で、クワガタとりやザリガニとりなどの経験をした子がほとんどである。また、登下校の途中でもさまざまな、動植物に接している。

コンピュータ操作については、2週間に1時間、基礎的な操作を学ぶ時間として年間指導計画に位置づけ指導している。また、コンピュータルームを「青空タイム」(20分)昼休み(20分)を週2度、自由に使える日として開放してきた。これらの活動を通して、コンピュータやインターネットに興味を持つ子が増えたが、個人差が大きく、ローマ字で素早く入力できる児童が、いる反面、ローマ字もよく理解していない児童も少なくない。他校とのメール交換など、児童の興味ある活動を通して、コンピュータの基礎的、基本的技能を高めていきたいと考える。

(3) 単元設定とネットワークの活用

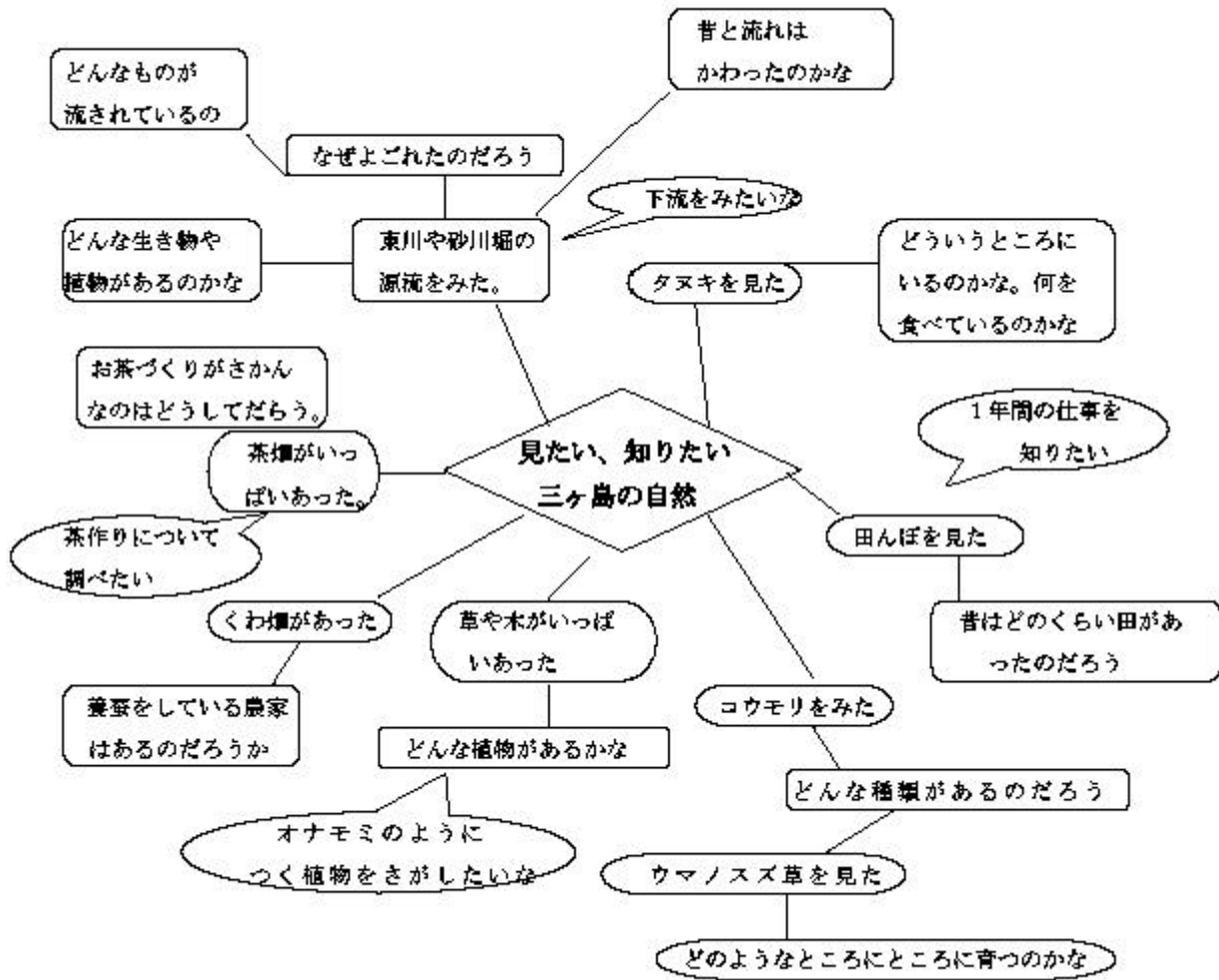
本単元では、自分の住んでいる三ヶ島という地域の自然に関心を向け、実際に歩いてみたり、住んでいる人に取材したり、専門的な分野の人に話を聞いたりする活動を通して、自分たちの住む三ヶ島の自然のよさを知り、自然を残していこうとする意識を持ち、自分達の活動について、意見を聞くことで、地域に愛着が持てるようになることをねらいとしている。

児童は、4年生までの学習で、地域学習、他地域の学習、環境の学習をしてきている。また、林間学校では、池の平湿原、湯の丸高原の自然を観察し、三ヶ島との違いなどを見つけてきた。

2学期は、三ヶ島の地域について調べ、発表会を行ってきた。ここでは、子ども達が調べたことをホームページに載せて発信し、学習したことについて多方面からの意見をもらい、今後の総合的な学習の時間の取り組みを考えると同時に、コンピュータを使うことで、情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、適切に活用する力をつけることをねらいとしている。この学習

では、メール交換や、ホームページ作りなどを通して、楽しみながらコンピュータを使わせていきたい。

3, 児童の意識の広がり



4, 単元の目標

総括目標

- ・自分たちの住んでいる地域に関心を持ち、地域の人々、自然との関わりを深め、自然豊かであることに気づき、自分たちの地域のすばらしさを発見し、ふるさとを大切にしようとする態度を育てる。
- ・コンピュータや情報通信ネットワークなどの情報手段に慣れ親しみ、ホームページづくりやメール交換などを楽しみながらすることで、情報ネット社会に適應できる児童を育てる。

観点別目標

〔関心・意欲・態度〕

- ・自分の住んでいる地域に関心を持ち地域の自然のすばらしさを調べようとする。
- ・インターネットを使い、情報発信、メール交換などを行うことで、コンピュータに興味を持ち、進んで使おうとする。

〔学び方・ものの考え方〕

- ・自分の興味、関心から、課題を立てて、自分なりの方法で解決していくことができる。

〔自己の生き方〕

- ・地域のよさを知り、地域の人々と進んで関わろうとする。
- ・情報化社会に向け、インターネットなどの活用技術を高める。

5. 単元の活動計画

過程	日時	活動内容	教師の支援 評価の視点	活動形態
ふ れ る	1	(1) 三 嶋 は残 存 然 探 そう」 「オリエンテーション」 これからの学習 の見通し特 つ。 三 嶋 は残 っ てい 存 然 を 同 地区 に 住 ん でい 友 達 と 話 合 う。	総合的 な 学習 の 進 め 方 を 説明 し 地 域 の 良 さ を 見 つ け て い っ っ と す 意 持 ち を 持 た せ る	クラス
	2.3.4	(2) 三 嶋 は残 っ てい 存 然 探 し は 行 っ っ 。	自 分 た ち の 住 ん で い る 地 区 の 様 子 を よ く 思 い 出 す よ う 助 言 す る。	地区 ごと (クラス)
		自然 が た く さ 残 っ て い る と こ ろ は 行 く。 ・ 市 の 公 園 は 行 き (草 原 に な っ っ て い る) い る い る な 植 物 を 探 す。 ・ 砂 川 堀 の 源 流 を 見 は 行 く。 ・ 砂 川 堀 の 源 流 が あ る 中 を 散 策 し 、 そ の 様 子 を 見 る。 ・ ウ マ ノ ス ズ ク サ を 探 す。	見 つ け た も の は ス ケ ッ チ を す る よ う 助 言 す る。 雑 草 の 場 合 は 摘 ん で 持 帰 っ て も よ い。 葉 を も っ て 匂 い を 嗅 ぐ こ と 観 察 の ポ イ ン ト で あ る こ と を 知 ら せ る。 植 物 砂 川 堀 の 源 流 を 見 時 間 を 分 と る。	学年一斉
	5	・ 「 ト ト ロ の 森 財 団 永 石 さ ん か ら 狭 山 丘 陵 の 自然 」 に つ い て 話 合 う 。	見 つ け た も の の メ モ を と っ た り 、 ス ケ ッ チ し た り 、 摘 ん だ り し て い る か。 自然 に つ い て 関 心 を も っ て い る か。	学年一斉
	6	・ 砂 川 堀 の 源 流 が 数 百 メ ー ト ル の と こ ろ の 様 子 を 見 は 行 く。	メ モ を と り な が ら 、 よ く 話 合 い て い る か。	学年一斉
	7	・ 東 川 の 源 流 を 見 は 行 く。	源 流 と の ち が い を み つ け る よ う に 助 言 す る。 川 の 汚 れ 気 を 知 っ て い る か。	クラス
	8.9	・ 砂 川 堀 栗 川 の 中 流 を 見 は 行 く。 ・ 狭 山 湖 を 行 く。	気 づ い た こ と を メ モ す る よ う に 助 言 す る。	クラス
	10	(3) 「 みんな が 見 つ け て き た も の や こ と が ら 発 表 し よ う 」 見 つ け た も の や こ と が ら 整 理 す る。 ・ 付 箋 に メ モ を 書 く。 ・ メ モ を 発 表 し て 大 き な イ メ ー ジ マ ッ プ に 貼 る。	場 所 が わ か る よ う に 地 図 を 示 す 。	クラス
	11	(4) 調 べ たい な 。 三 嶋 の 自然 を 。	前 時 に 行 っ た 付 箋 の 貼 っ て あ る 地 図 を も と に イ メ ー ジ を 広 げ て い く よ う に す る。	クラス
	か む		課 題 作 り を す る。 ・ ど ん な こ と を 調 べ たい と 思 っ た が 付 箋 に 書 く 。 (名 前 も) ・ 付 箋 を 大 き な イ メ ー ジ マ ッ プ に 貼 る	児 童 話 し 合 い な が ら 調 べ たい こ と を は っ き り さ せ 課 題 を 立 て ら れ る よ う に す る。 イ メ ー ジ を 広 げ な が ら 課 題 を 立 て ら れ た か 。 こ れ か ら の 活 動 日 時 間 を 知 ら せ 活 動










活 動 す る	12	<p>は貼る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同じようなことを考えた者で話し合い、課題を定める。 <p>活動計画を定める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いつ、どこで、何をやるか。 ・どんな記録をしていくか。 ・誰に聞くか。連絡の方法はどうするか。 ・どんな準備が必要か。 ・どんな方法で発表するか。 	<p>の見通しがもてるようにする。</p> <p>活動が可能かどうか教師も一緒に考えていく。</p> <p>教えてもらう場合は予め学校側が連絡をとっておき、お願いをしておく。</p> <p>教えてもらう場合の連絡やお願いの仕方、採り方、方法を書いたプリントを用意しておき、それをもとに指導し失礼のないようにする。</p> <p>活動の見通しがもてたか。</p>	クラス
	13.14 15.16	<p>(5) 調べるぞ、三島の自然を」</p> <p>グループ毎に活動する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川の歴史を調べる。 ・川の流を調べる。 ・川の氷質を調べる。 ・川の生物を調べる。 ・ウマノスズクサを調べる。 ・きのこを調べる。 ・オナモミを調べる。 ・三島の植物を調べる。 	<p>活動への意欲付けをする。</p> <p>活動場所が広がるので複数の教師に対応し、児童の安全につとめる。</p> <p>活動が行詰まっているグループには、もう一度計画を確認するように助言したり、相談に乗ったりする。</p> <p>教えてもらう場合の対応仕方を確認する。</p> <p>何かあったときの対処の仕方話しておく。</p> <p>計画に沿って協力して活動しているか。</p>	グループ (学年)
ま と め る	17.18	<p>(6) 調べたことをまとめよう。」</p> <p>中間発表会に向けて、調べたことをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちの考えたまとめかたで行う。 <p>(デジカメ・ビデオ・模造紙 実験・OHP 地図 など)</p> <p>発表の練習をする。</p>	<p>わかりやすいまとめかたや効果的な発表の仕方について助言する。</p> <p>調べたことを工夫してまとめようとしている。</p> <p>聞き手にわかりやすい話し方について助言する。</p> <p>調べたことだけでなく知って思ったことや考えたことを発表できるようにする。</p> <p>楽しみにしている人がいることを知らせ、意欲付けをする</p>	グループ (クラス)
	19	<p>(7) 調べたことを発表しよう。」</p> <p>グループ毎に発表する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家の招待する。 ・友達の発表を見て、三島の自然について知り、もっと知りたいことを考える 	<p>質問したいことは何か意識を持って聞くようにさせる。</p> <p>発表するときは、課題決め理由調べた方法を言うようにさせる。</p> <p>聞き手にわかるように発表しているか。</p> <p>メモをとりながら聞いているか。</p>	グループ (クラス)
ま	20 21	<p>(8) 「さらば深めよう。」</p> <p>また調べきれないことや質問されたもので調べられそうなどについて深める。</p>	<p>これか何調べていくのが確認し助言する。</p> <p>協力し課題解決に向かっているか。</p> <p>わかりやすいまとめかたや効果的な発表</p>	グループ (学年)

と め る	23	(9) 調べたことをまとめよう」 発表会に向けて、調べたことをまとめる。 ・自分たちの考えたまとめかたで行う。 (模造紙 地図 実験・ビデオ作り・など)	表の仕方について確認する。 調べたことを工夫してまとめようとしている。 聞きにわかりやすい話し方について確認する。 調べたことだけでなく知って思ったことや考えたことを発表できるようにする。	グループ (クラス)
	24	発表会の練習をする。		
発 信 す る	25	(10) 「みんなに知ってほしい三ヶ島の自然を」 発表会に向けて、自分たちが調べた事を知らせる。 ・友達の発表を見て、三ヶ島の自然の様々なことを知る。	発表の仕方について確認する 聞いてわからないことは質問したり、わかったことや思ったことはメモするようには助言する。 調べたこと考えたことを聞き手にわかりやすく伝えようとしているか。 友達の発表から三ヶ島の自然の様々なことを知ったか。	グループ (全体)
	26.27 29.30	(11) 調べたことをホームページにのせよう。」 自分たちが調べた三ヶ島の自然についてホームページにのせる。 ・メールなどで感想意見をもらう。 ・感想意見を読み、再度ホームページで発信する。	ホームページの作り方を説明する。 見やすいページを作るよう助言する。 メールの送り方を説明する。 見やすいホームページが、作れたか。 メールの送り方が、わかったか。	クラス
	32.33 34 (本時)	(12) 交流を促していこう」 同じテーマで学習している学校(柳瀬小)と交流をする。 ・新たに調べたことをホームページで発信する。 ・メールを読み、返信する。 ・柳瀬小学校調べたことのメール交換をする。 ・愛媛県内子小学校紹介などのメール交換をする。 ・調べたことのホームページづくりをする。	メールを読み自分達の考え方について返信させる。 新たに調べたことについてホームページを作る。 枠をったり写真をわたりして読みやすいホームページが作れたか。 メールの内容が、わかるようにメールをうてたか。 わかりやすいホームページを作る。 メールで、自分たちの考えを送信する。 わかりやすいホームページができたか。 メールで意見などをうてたか。	クラス

6、本時の学習活動

(1) これまでの取り組みの概要。

5年生の児童は、夏休みの林間学校を前に、長野県の湯の丸山について調べ学習をしてから臨み、林間学校では、3時間余りのグループ活動の中で、自然についてまとめ、三ヶ島との環境の違いなどについて考えてきた。2学期には、「三ヶ島の自然」をテーマにして、地域に出て、児童が興味を持ったことについて調べ、発表会を行ってきた。その成果を、ホームページで発信するとともに、「東川」中流にあたる柳瀬小学校とメール交換することで、地域を流れる川の違いなどについて知り、地域の自然の大切さに気づかせていきたい。

時間	児童の活動・意識	教師の支援	評価
課題確認 3	<p>本時の課題</p> <p>調べたことをメールやホームページに載せて発信しよう。</p>  <p>T1: メール書く支援</p>	<p>T2: ホームページ作支援</p>  <p>今まで調べてきたことをまとめ、分かりやすく作ろう。</p>	
	<p>メール書く児童への支援: 内容のアドバイス(相手のメールに対する返事、回答、調べたことなどの感想など、学習させたもの)</p> <p>ホームページ作る児童へ作成の仕方、ビジュアル的な表現へのアドバイス(言葉の分かりやすさ、画像の挿入など)</p>		
活動 35	<p>【児童用コンピュータ】 Microsoft Exchange FrontPage Express 使用</p>   <p>支援ボランティア: ホームページ作支援</p>  <p>こんなメールが来てるよ。</p>  <p>私たちの調べたことで返事書くかな。</p>	 <p>写真絵なども入れるといいね。メール参考にして。</p>  <p>どうしたら分かりやすいホームページができるかな。</p>	
まとめ 7	<p>【教師用コンピュータ】 メールの発信 Outlook 使用</p>  <p>何人が今日の活動の感想を発表しよう。 次時は、今後活動していきたい課題、深めたい課題を立てていこう。</p> <p>評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・グループで調べたことを分かりやすく、効果的に作れたか ・メールの意見などが反映できたか。 		